



鳥取 YEG 通信

TOTTORI
YOUNG
ENTREPRENEURS
GROUP

発行: 令和6年6月15日
鳥取商工会議所青年部
広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信

6



宇倍神社春祭り 「御幸祭」に参加

フェス・イベント・祭り同好会のメンバー14人が4月21日、宇倍神社春祭り「御幸祭」に参加し、西日本一の重さといわれる総重量2.4トンの大神輿を担ぎました。

今年は、京都から参加してもらっている京都神輿愛好会の本職の方々が参加することができませんでした。担ぎ手が足りない中で、坂道である側道を下ることになりました。大神輿を、同時に担ぐのは40〜50人、1人当たりの荷重は50〜60キロに達します。坂道を下るのも至難の業でしたが、こうした中でYEGメンバーは積極的に神輿を担いでいました。歯を食いしばり、顔を真っ赤にしなが、練り歩く姿に感動し、改めてYEGメンバーの底力を感じました。

参加したメンバーからは「こんな大規模な祭りが一の宮の宇倍神社にあったことを知り、参加できて良かった」「重くて大変だったが達成感がある」「また来年も参加して、今度は階段を担ぎたい」とうれしい言葉を聞くことができました。これからもフェス・イベント・祭り同好会は素晴らしい伝統を持った地域の祭りに参加し、鳥取の街を盛り上げていきます。



勇壮な神輿



参加したメンバー

フェス・イベント・祭り同好会 会長 松山 哲平

令和6年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
会長 **高藤 軌晋**
株式会社 オービット

梅雨の候、紫陽花の花が彩りを増す季節となりました。皆さまにおかれましては、健やかに過ごされることと喜び申し上げます。長雨が続くこの時期、しとしとと降り続く雨が大地を潤し、緑が一層深まる様子は、自然の力強さを感じさせます。梅雨空の下でも美しく咲き誇る紫陽花は、私たちの心に鮮やかな彩りを添えてくれます。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもありますので皆さま、くれぐれも無理をせずお過ごしください。

今年度の活動も本格的にスタートし、4月26日には東京で開催された春の全国会長会議に参加して来ました。初めて訪れた東京商工会議所の会館では、その美しさと壮大さに圧倒されました。会議では多くの貴重な知見を得ることができ、特に全国の単体会長とのグループディスカッションを通じ、新しい視点やアイデアを共有し、さまざまな課題に対する解決策を探ることができました。これらの学びをしっかりと持ち帰り、今年度の活動に生かしていきたいと思っております。

ゴールデンウィーク期間中には、今

年も「袋川をはぐくむ会」の主催で、鳥取青年会議所、鳥取県東部中小企業青年中央会と共に三青協が協力し、袋川にこのほりを掲揚しました。この活動は地域の行事として定着し、多くの市民に親しまれています。掲揚期間中は天候にも恵まれ、風に乗って優雅に泳ぐこのほりが、訪れた市民の皆さまに癒しと楽しみを提供しました。家族連れや観光客が写真を撮ったり、川沿いを散策したりする姿が見られ、地域の活性化に貢献することができました。

5月8日には5月例会を開催し、鳥取市から簡井課長と上田課長をお招きしました。この例会では、鳥取駅周辺と鳥取中心市街地が今後どのように発展し進化していくのか、分かりやすく説明いただき、具体的なイメージが提示されました。今後の街づくりのビジョンを深く知る良い機会になりました。私たち青年部会員をはじめ多くの市民が暮らす鳥取の中心部がどのように変わっていくのか、そしてその中で私たちがどのような役割を果たしていくべきか、改めて考えるきっかけになりました。

紫陽花の花は、土壌の酸性度で色が決まるといわれています。私たちも、さまざまな活動で得た知見を生かし豊かな土壌を作ること、地域の未来のために色とりどりの花を咲かせていきたいと思っております。鳥取市の発展を目指した今年度の活動は始まったばかりです。引き続き、皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

5月例会開催

CIVIC PRIDE委員会担当の令和6年度5月例会を5月8日に開催しました。

井上直前会長、富田副会長から、鳥取YEGの中心市街地活性化事業のテーマである日本唯一の賑わいをつくるため、過去の取り組みについて説明をしていただきました。

また、鳥取市都市整備部まちなか未来創造課の簡井課長、鳥取市企画推進部政策企画課の上田課長にお越しいただき、鳥取駅周辺や旧市役所周辺の今後の整備の見通しや展望について、講演いただきました。

YEG会員からは、市街地の再開発の構想を詳しく知ることができ、非常に興味を持ったと良い反応がありました。この例会を通じて、5年間のビジョンであるCIVIC PRIDEの再認識と新たな視点、アイデアを得ることができ、今後の活動の幅を広げるための貴重な機会となりました。これを糧に、CIVIC PRIDEの醸成に向け、さらに取り組みを加速させたいと思っております。

CIVIC PRIDE委員会委員長 西根 健太



高藤会長あいさつ



例会の様子

袋川こいのぼり 掲揚・撤去作業参加

「袋川をはぐくむ会」と鳥取青年会議所、鳥取県東部中小企業青年中央会、鳥取商工会議所青年部の三青協が協力し4月27日、袋川にこいのぼりを設置しました。このイベントは、鳥取市の中心市街地で見られなくなったこいのぼりを掲揚し、子どもたちの健やかな成長を願っているもので、鳥取市の春の風物詩として市民に親しまれています。

今年は、実施団体の高齢化による継続の危機に直面していましたが、地域団体の連携により無事に掲揚することができました。100匹以上のこいのぼりが袋川の上を元気に泳ぎ、地域住民だけでなく観光客にも楽しんでいただきました。

5月18日には、三青協が再び集まり、こいのぼりの撤去に汗を流しました。他団体と一丸となって活動する機会は限られるため、この交流は地域活動を進めていく上で大きな意義のあるものになっています。地域住民にもこの活動が認知され、こいのぼりを寄贈いただく機会もあります。これからも鳥取市の春の象徴として地域に根付き、より多くの方々に楽しんでいただけるよう、他団体と連携しながら取り組んでいきたいと思っております。

広報委員会 委員長 大森 誠



こいのぼり設置の様子



参加したメンバー

交代会員(2名)



浅井 研人 君
(あさい けんと)
事業所名 鳥取市役所
所属委員会 CIVIC PRIDE委員会



水田 慎吾 君
(みずた しんご)
事業所名 (株)バード保険事務所
所属委員会 鳥取お城委員会

新入会員(3名)



西島 瑞人 君
(にしじま りんと)
事業所名 明德セメント工業(株)
所属委員会 会員交流委員会



山下 雅裕 君
(やました まさひろ)
事業所名 (株)メモリアルイナバ
所属委員会 政策提言委員会



奥村 知美 君
(おくむら ともみ)
事業所名 Aerial Yoga Natural
所属委員会 CIVIC PRIDE委員会